

でなく、児童や保護者にも評価の基準を熟知させ評価に参加させたことを中心に実際例をあげる。

- 。 目標の具体化にあたって (5年の例)

教育目標	学年教育目標	学級経営の方針	領域	重点目標	到達目標
強い健康な子ども	強いからだを目指し、最後までやりぬく子ども	5年児童の心理的特性諸能力をよく把握して学級経営をすすめる。	国語	主題、要旨を理解して文を読みとったり、書いたり話を聞いたりする。読書をとおして知識を増し、心情を豊かにする。	難しい問題でもねばり強く努力する。 学習計画により自主的に学習できる。
自ら判断しつとめをやりとげる子ども	責任を自覚し、積極的に努力を続ける子ども	全児童が学級のみなの前はもち論、5.6年集団の前でも自由に発表し合える温かい人間関係をつくる。	社会	日本国の産業、国民生活について考える。地図、資料を活用して国土の特色を理解する。	みんなで考えを出し合い、協力的学習ができる。 資料・調査、研究により問題解決ができる。
よく考え、進んで学習する子ども	進んで学習に参加し、自分を伸ばそうとする子ども	友達の話をよく聞き、自分の考えをうまく発表できるようにする。	算数	小数の乗法、除法を用いることがで	目的に合った
心美しく、すなおな子ども	きまりを守り、美しいものに感動し自分をみがこうとする子ども	学習方法訓練の充実を図り、常に目標をもって学習活動、学校生活			

- 。 保護者への評価依頼

- 。 全戸配布した教育目標 (2年の例)

昭和〇年〇月〇日

保護者各位  
A小学校長 ○ ○ ○ ○

昭和〇年度の教育目標達成度評価について

学校の教育目標を達成するためには、学校の全教育活動だけでは十分な達成を図ることができません。保護者の皆様及び地域の方々には、あらゆる場と機会を通じまして、ご理解、ご協力を賜り、年々その実現が前進していることに深く感謝申し上げます。さて、本校の教育目標が更に、児童一人一人に達成させるため、家庭の皆様のご協力をいただきたく、別紙のように到達のめあてを各学年ごとに10項目をあげ担任、児童、家庭での三者評価によって更に達成の前進に努力することにいたしました。

なお、家庭の評価につきましては、保護者の評価だけでなく、家族全員の話し合いの結果、大変よくやっている項目には◎印、普通には○印、努力を要する項目には△として、毎学期評価いただくようお願いいたします。

この評価は、直接学習や行動の成績評価の資料にするものではありませんので申し添えます。  
※家庭の評価がすすみましたら来る〇月〇日〇日まで担任へ届けてください。  
※評価の上でお困りの場合は担任までご連絡ください。

**A小の子どもをこんな子どもに2年**

<p><b>五</b> 助け合いの励まし合い協力し合う子ども</p> <p>こまごまいて人を助けたりはげましたりできる。だれでもなぐさむことが</p>	<p><b>四</b> 心美しくすなおな子ども</p> <p>えがおでだれにでもあいさつができて、しほいを入りせいにしないでい</p>	<p><b>三</b> よく考え進んで学習する子ども</p> <p>おはなしをしんけん聞くことのできる。だれでもなぐさむことがよく学習う</p>	<p><b>二</b> 自ら判断しつとめをやりとげる子ども</p> <p>まかないよせいにはのらない。かまかできる。自分のしごとはわすれないで</p>	<p><b>一</b> 強い健康な子ども</p> <p>みのまわりをせいりつにする。元気なうんどうやあそびが</p>
---	---	--	---	--